

令和7年度「学校評価（保護者・地域）」の結果をお知らせします。

回答者数 112 名 保護者 （家庭数 129 名、在籍児童 153 名より回答者数の割合 73%）

	評価項目（地域の方は「2学校について」にのみ回答） 4-思う 3-少し思う 2-あまり思わない 1-思わない	評価割合（％）				今年度 平均	前年度 平均
		4	3	2	1		
1 お子様について	①楽しく学校に行っている	72.3	24.1	0.9	2.7	3.7	3.5
	②自分から、学校や地域であいさつしている	50.0	39.3	8.9	1.8	3.4	3.3
	③友達となかよくしたり、協力したりしている	74.1	25.9	0.0	0.0	3.7	3.6
	④健康に気をつけたり、元気に運動したりしている	62.5	25.9	8.9	2.7	3.5	3.4
	⑤必要なものを準備したり、片付けたりしている	33.9	46.4	17.0	2.7	3.1	2.9
	⑥学習したことがどこまでできるようになったかわかる	49.1	39.3	8.9	2.7	3.3	3.1
	⑦家で、宿題などの家庭学習をしている	70.5	22.3	5.4	1.8	3.6	3.5
	⑧係の仕事や掃除等を、一生懸命行っている	69.6	27.7	0.9	1.8	3.7	3.6
	⑨学校・学級のきまりや交通ルールを守っている	73.2	25.0	0.9	0.9	3.7	3.6
	⑩いじめは、いけないことだと知っている	96.4	3.6	0.0	0.0	4.0	3.9
	⑪困ったことがあったら、先生方やスクールカウンセラー等に相談している	50.0	25.5	16.4	8.1	3.2	2.9
2 学校について	①学校は、教育目標「さいごまでやりぬく・きまりを守る子・がんばる子・おもいやりのある子・かんがえる子」が、保護者に理解されるよう努力している	48.7	42.3	8.1	0.9	3.4	3.3
	②今年度重点目標「1. やさしさいっぱい」の具現をめざし、学校は努力している	55.1	39.4	4.6	0.9	3.5	3.4
	③今年度重点目標「2. あせいっぱい」の具現をめざし、学校は努力している	56.4	36.4	7.2	0.0	3.5	3.3
	④今年度重点目標「3. わかったいっぱい」の具現をめざし、学校は努力している	46.9	45.0	8.1	0.0	3.4	3.3
	⑤今学校は、子ども一人一人の個性に応じた指導や支援に努めている	51.4	33.3	13.5	1.8	3.3	3.2
	⑥学校は教育相談（担任・スクールカウンセラー）や個人面談等、相談の機会を設けている	80.9	17.3	0.9	0.9	3.8	3.7
	⑦学校は、保護者や地域と協力し、登下校時の安全や災害時の備えなどに対し適切な指導をしている	69.4	27.9	2.7	0.0	3.7	3.4
	⑧学校からのたより(学校だより・学年だより・保健だより・給食だより・図書だより等)から、臨時休業中も含めて、学校の教育方針や行事、子ども達の活動等の知りたい情報が得られる	64.9	34.2	0.9	0.0	3.6	3.5
	⑨学校は、保護者や地域の教育力(授業、行事、体験活動、見学等)を取り入れて教育活動を行っている	61.3	34.2	3.6	0.9	3.6	3.4
	⑩英語の授業に意欲的に参加している	80.4	19.6	0.0	0.0	3.8	3.8
	⑪子ども達の学校生活につきまして、ご意見がありましたらお伝えください。	内容 ○感染症 ○学習について ○休み時間の遊び ○学校の規則 ○教育相談 ○謝意					

保護者及び地域の皆様、本校学校評価へのご協力ありがとうございました。
全ての項目で4段階評価の平均が 3.0 以上と、高い評価をいただきました。平素より本校の教育活動において、保護者や地域の皆様にご理解、ご協力をいただいている上での結果であると考えます。この評価を生かしてまいりたいと思います。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

【 考 察 】

今年度は、昨年度から実施している従来の学校教育活動と新たな学校様式を取り入れての活動が定着してきたと思います。今後は、今年度の反省を生かし、充実した教育課程を実施できるよう努めてまいりたいと考えております。引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校教育目標】

学校生活を「楽しい」と感じている児童の4段階評価の平均は3.7と高いことから、基本的には来年度の本校の教育方針を、今年度に準じて定めていきたいと考えます。半面「楽しい」と感じていない3.6％（評価2と1の合計）の児童の自己肯定感を高めていけるよう、今後も個に応じた指導・支援や学校での居場所づくりを行っていきます。

【重点目標 やさしさいっぱい】

本校は道徳教育を研究して5年目になります。今年度は「協働的な学び」に重点を置いています。この協働とは、互いに関わり合うことで、考えを深めていくものと考えています。そのために体験的な学習、問題解決的な学習、価値の明確化を示した学習を通して考えを深め、道徳的实践へ繋がる事を目指しています。道徳教育や人権教育を通して思いやりの心を育み、いじめに関わるようなことに対しては、組織で対応し早期発見・早期対応に努めています。アンケートや日常の観察等で明らかになった事案に関しては、担任が一人で抱え込まないように複数対応や経過観察を行い関係機関と連携しています。また、児童会を中心に「いじめゼロ宣言」に取り組み、児童を中心にアプローチすることもできました。

【重点目標 あせいっぱい】

運動会や水泳学習、マラソン大会や縄跳び週間、異学年交流のさわやかタイム等、子供たちが充実感や達成感を得られるような行事の工夫・実施に努めてきました。今後も体力向上に向けて、継続して取り組める内容を精査していきます。また、各行事の健康観察カードをはじめ、うがいや手洗い等ご家庭の協力のもと確実に実施することができました。引き続き、ご協力をお願いいたします。

【重点目標 わかったいっぱい】

一人一台端末については、学習の理解を深めるために学習支援システムの活用を行っています。またプレゼンテーションソフトを活用し個別学習等で得た知識や自らの考えを全体へ発信できるようにしています。それぞれの教科や単元の特性に合わせて個別学習や協働学習を取り入れ、ICT 機器の活用や紙媒体での活動を行っています。

教科学習については、基礎・基本の定着が大切です。また、自主的な学習や読書習慣を身につけることができる事で児童の確かな学力につながると思います。学校でも声をかけていきますので、家庭でのご協力を引き続きお願いします。また学習中、必要な用具の忘れ物があるようなので、家庭での最終確認をお願いいたします。

【地域連携・安全】

今年度も、地域の方やボランティアの方のご協力をいただき学校運営協議会の実施、畑の整備や毎週の読み聞かせ等の教育活動を実施することができました。また、町探検のご協力や職業についてのお話を伺うゲストティーチャーとしてもご協力をいただきました。スクールガードの方々や保護者の方から「毎朝挨拶をして気持ちがいい。」とのご意見を頂戴しております。日頃より子供たちを温かく見守っていただきありがとうございます。今後も気持ちのよい挨拶ができるように引き続き、指導してまいります。地域・家庭・学校が一体となり、子供たちの教育活動をより一層充実させるために協力して取り組んでいければと思います。

【施設・設備】

今年度は体育館にエアコンが設置されました。また、敷地内の危険樹木の撤去を行いました。工事車両の出入り等で児童や地域の皆様にもご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

【学校行事・対外行事】

音楽発表会や運動会、校外学習、宿泊学習、懇談会等、保護者の皆様のご協力を得ながら行うことができました。今年度は、合唱発表会を音楽発表会に改め、合奏を取り入れました。合唱だけでなく合奏という今までとは違う活動をご覧いただき、それぞれの学年のよさを発揮することができたかと思います。ありがとうございました。また、出前授業を積極的に取り入れ、本物に触れる機会を意図的に設けるなど、ゲストティーチャーから多くのことを学ぶことができました。